



空で、羽を休ませる。  
だから、目的地で  
羽ばたける。

きっと  
景色が  
ちがう。

5 star Airline **ANA** 

ANA Inspiration of JAPAN  
A STAR ALLIANCE MEMBER  **20 YEARS**



第15回

# スナッグゴルフ対抗戦 JGTOカップ 全国大会

主 催：一般社団法人 日本ゴルフツアー機構  
日 時：2017年7月16日(日)  
会 場：グランディ那須白河ゴルフクラブ(福島県西郷村)



**JGTOキッズゴルフ**  
**レポート** 2017年1月～  
2017年12月



ジュニアに、  
未来へのフェアウエーを。

つながる構想、ひろがる革新  
ビジネスエコシステム拡大中



ジュニアgolファー育成財団 (JGDF) は、ジュニアgolファーの健全な育成を通してgolファー人口の拡大に努め、我が国におけるgolファー文化の浸透に寄与することを目的に支援活動を行っています。

公益財団法人 **ジュニアgolファー育成財団**



社会課題を解決する  
**ビジネスエコシステム**

<https://businessecosystem.unisys.co.jp/>



Foresight in sight



「発展に努める」という理念の基、ゴルフを通じた青少年の健全育成への取り組みとして、小学校にスナッグゴルフを導入する活動を2003年から継続して行っております。

子どもたちは沢山の知識や情報を、運動や遊びを通じて吸収成長していきます。震災復興支援としての取り組みの中で、東北や熊本の子どもたちにはこれまで馴染みの少なかった新しいスポーツに挑戦する意欲の一助となればと期待しています。

本大会に参加する子どもたちには、競い合う集中力、団体戦でのチームワークによる励まし合いや助け合い思いやり、そして普段の生活では味わえない心に残る思い出を、この対抗戦を通じて学んでいただけたことと思います。

そしてゴルフというスポーツを通じて、子どもたちが豊かな心と身体を育み、健全な社会が形成されていくことを望んでおります。

この大会の開催にあたり、絶大なるご支援を頂き協賛くださいました皆様、また応援頂きました皆様に、この場をお借りして心から感謝申し上げます。



一般社団法人日本ゴルフツアー機構

会長 **青木 功**

- 大会名称** 第15回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ 全国大会
- 主催** 一般社団法人日本ゴルフツアー機構
- 共催** 一般社団法人日本高等学校ゴルフ連盟
- 特別協賛** 全日本空輪株式会社  
株式会社 TSI グルーヴアンドスポーツ  
栄和リサイクル・スナッグゴルフ支援プロアマチャリティコンベン
- 助成** 公益財団法人ジュニアゴルファー育成財団
- コーポレートサポート** グランディ那須白河ゴルフクラブ
- 後援** 福島県／福島県教育委員会／西郷村／西郷村教育委員会  
白河市／天栄村／矢吹町  
公益財団法人ベルマーク教育助成財団  
NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会
- 協力** ふくしま県南観光推進協議会  
NPO法人ゴルフタウンしらかわ  
NPO法人西の郷スポーツクラブ  
ジャパンゴルフツアー選手会  
公益財団法人日本ゴルフ協会  
公益社団法人日本プロゴルフ協会  
一般社団法人日本女子プロゴルフ協会  
一般社団法人日本ゴルフトーナメント振興協会  
一般社団法人日本ゴルフ用品協会  
公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟
- 運営協力** 日本スナッグゴルフ協会
- テレビ放映** BS12ch TwellV (トゥエルビ) 9月27日(水)26:00～27:00
- 開催日程** 2017年7月16日(日)  
9:00集合／9:30～10:00開会式  
10:00～11:00チームミーティング・練習／11:00スタート  
13:30～14:30昼食／14:30～15:00エキシビジョン  
15:30～16:00表彰式・閉会式
- 会場** グランディ那須白河ゴルフクラブNASUコース  
(福島県西郷村熊倉雀子山3)
- 出場資格** ① 6年生から2年生による6人以下の1校1チームとする  
② 前年度上位3校はシードにより出場資格を得る  
③ 震災復興支援枠
- ドリームチーム** トッププロゴルファー6名により編成される「JGTOドリームチーム」が子どもたちと同じ用具、同じボール、同じ距離にて参戦
- 競技方法** 9ホールをプレーし上位3人の合計スコアで競う

地球環境に  
やさしい企業を  
創るために

## 「栄和リサイクル・スナッグゴルフ 支援・プロアマチャリティコンペ ～未来のこどもたちへ～」を開催



恒例のチャリティコンペが、プロ31名を含む総勢123人が参加して盛大に開催された。

主幹した栄和リサイクルの金城虎一代表取締役社長は、「ゴルフを通じたエチケットやマナー、そして審判員が自分自身であるという精神が、子どもたちの正直な心を育むという点に感銘を受けました。」と、第4回大会も成功させた。プロから持ち寄せられた愛用品によるオークションの売り上げは241万5000円となり、全国大会での子どもたちの交通費や宿泊費などに活用された。



### <参加プロゴルファー>

(順不同・敬称略)

I・J・ジャン、安田彩乃、星野英正、黄重坤、D・オー、小平智、宋永漢、山村彩恵、S・K・ホ、H・W・リュウ、藤本麻子、A・ブランド、金庚泰、Y・ナン、K・T・ゴン、キム・ボンス、菊地明砂美、今平周吾、H・リー、金亨成、趙珉珪、W・J・リー、S・ハン、石井忍、C・キム、J・B・バク、中里光之介、丸山大輔、B・ジョーンズ、文景俊、鈴木舞子



ISO14001 認証取得

解体工事請負及び産業廃棄物収集運搬業 No.2970186

ER 環境・解体・産廃・総合サービス  
栄和リサイクル株式会社

本社 | 東京都新宿区西早稲田 2 丁目 9 番 16 号 東急ドエルアルス早稲田 2F  
TEL | 03-5273-4446 (代表) HP | <http://www.eiwa-recycle.co.jp/>



バーモントカレーは、  
子どもたちの元気を  
応援します。



一般社団法人日本ゴルフツアー機構では、高齢化しつつある、一般ゴルフプレーヤーやトーナメントファンの現況を、長期的な視点から改善するべく、小学校低学年の子供達に的を絞り、ゴルフ人口の若年層拡大を図る目的で、小さな子供でも容易にゴルフ技術を習得できる、スナックゴルフ・スクールセットを、全国の小学校・教育委員会に寄贈して参りました。「ゴルフ」という素晴らしい「スポーツ」を通じて、子どもたちには、協力、誠実、我慢、思いやり、礼儀など、クオリティの高い価値観・道徳観を養っていただくことにより、青少年の健全な育成にも貢献できると考えております。また、ゴルフが野球、サッカーと同じスタートラインに立てるように、運動を覚え始める小学校低学年を対象にし、今回の寄贈でゴルフを体験した子供達が、将来ゴルファーとなって、トーナメントをテレビや会場で観戦したり、実際のトーナメントに出場するツアープレーヤーに育ってほしいという願いがあります。

スナックゴルフは、テニスボールより一回り小さいボールを、プラスチック製の大きなヘッドのクラブで打つ、アメリカで開発されたニュースポーツで、広い敷地を必要とせず、クラブも軽く安全で、比較的容易にゴルフを習得できます。ボールの重さはゴルフボールと同じなので、打感はゴルフにとてもよく似ており、将来、本物のゴルフに移行した際には、その感覚が役立つことになります。

小学校に寄贈する理由は、個人では単体で完結してしましますが、小学校ならば長く継承してもらえるからです。毎年卒業生があり新入生がある小学校では、この数年で計り知れない人数の子とでたちが、ゴルフというスポーツに触れることになります。

ゴルフは野球やサッカーなどの様に、小学校の体育授業に取り入れられておらず、中学校でもごく一部で課外活動が行われている程度で、高校になってようやくクラブ活動が行なわれるといった現状で、大人になって始める人がほとんどなため、ゴルフ人口増加のためには、最初からハンディがあります。また、野球、サッカーは男の子に片寄りがちですが、ゴルフは女の子でも無理なくプレーできます。更に、チームプレーの競技が体育授業には多い中で、ゴルフは個人競技であり、繰り返し練習することで、がんばった分だけ結果が現れる点は、勉強と共通する部分があります。チームプレーでの協調性とは別に、ゴルフは自分で努力し、自らジャッジするスポーツですので、自己管理能力も身につきます。

本対抗戦は、その集大成となる努力の結果を、チームワークも必要とする団体対抗戦によって発揮して頂くことを目的としています。



## ●コースについて

- 開催コースは、グランディ那須白河ゴルフクラブNASUコースのフェアウェイを使用します。
- 各ホールへのセッティングは、パー3が3ホール、パー4が3ホール、パー5が3ホール、9ホール、507ヤード、パー36です。
- 距離はティショット(1打目)を打つ地点から、フラッグ(グリーン)のほぼ中心)までの距離です。小学生のフルショットによる飛距離は、およそ40ヤード前後です。大人によるフルショットは約50ヤードです。
- グリーンはロープで円状に囲い区分します。グリーンのおおきさは、直径約10ヤード(約9.14メートル)です。

### ホールセッティング

No.	ヤード	パー
1	68	4
2	20	3
3	81	5
4	67	4
5	23	3
6	79	5
7	69	4
8	17	3
9	83	5
計	507	36

## ●ルールについて

### ■スナッグゴルフ対抗戦 特別競技規則(ルール)

- 打つ順番は、ティショットは前のホールのスコアの良い順、2打目以降はフラッグから遠い人から打ちます。
- ロープで区分したグリーン内は、ローラー(バット)しか使用できません。
- グリーン外はランチャー(アイアン)しか使用できません。また、ランチャー使用時は、毎回ランチャバッド(ゴム製のティ)にティアップして打ちます。
- 2打目以降は、ボールのすぐ後ろにランチャバッドを置いて、ボールをティアップして打ちます。ボールがバンカーに入った場合でも、ボールのすぐ後ろにランチャバッドを置いてプレーを続けてください。
- スイング前にランチャバッド(ティ)からボールが落ちても、1打として数えませんが、空振りも1打として数えます。
- 傾斜地でランチャバッドにボールが乗らない場合には、後方線上下がかるか、またはフラッグに近づかない場所で、ボールが乗る位置からプレーしてください。
- フラッグにボールがくっついたらカップインとなります。フラッグにボールが当たり、くっつかない場合には、カップインとはなりません。フラッグにボールがくっついてどうかの判断は、フラッグを垂直に持ち上げて確認してください。
- 目的外のグリーンにボールが乗った場合には、目的のグリーンに近づかず、グリーンの外からプレーを続けてください。
- 引率・保護者の方は、ラフの部分で観戦頂き、フェアウェイに入ることはできません。また、打ち方などの技術に関わるアドバイスはできません。
- 上記以外はゴルフ規則に基づきます。

## ●競技について

- 1チーム6名以下3名以上が9ホールをプレーし、上位3名の合計ストロークで順位を決定します。
- チームが同スコアの場合、最もスコアの少ない選手の学校が上位となります。更に同じスコアの場合、次にスコアの少ない選手の学校が上位となります。
- 全選手のスコアが同じ場合、最もスコアの少ない選手のスコアを9番ホールからカウントバックして決定します。

### 悪天候の場合のガイドライン

- 悪天候によりプレー継続が困難な場合、下記の取り決めにより順位を決定します。但し、雷雨や暴風雨など、危険と判断される場合には中断または中止いたします。
- 悪天候により9ホールのプレーが困難な場合、6ホールに短縮して順位を決定します。更に6ホールのプレーが困難な場合には、3ホールにて順位を決定します。6ホールまたは3ホールへの競技短縮の決定は主催者が行ないます。

スナッグゴルフは、アメリカのPGAツアープロによって考案・開発された、ゴルフの基本技術を学ぶためのスポーツです。

スナッグゴルフの最大の特徴は、ゴルフ未経験者や子供でも最初からボールを打つことができ、ゴルフと同じようにコースプレーができるという事、また、学校の校庭や体育館のような身近な狭い場所でも安全にゴルフを練習・プレーできる事です。

スナッグ「SNAG」の意味はStarting New At Golf (ゴルフを始めるために)の頭文字をとったもので、もう1つ、「スナッグ」とは「くっつく」という意味があり、スナッグゴルフで使用するターゲット(ホール)はボールがくっつくようにデザインされています。

スナッグゴルフの用具には様々な工夫がされており、プラスチック製の大きなヘッド(アイアンクラブの約3倍の大きさ)のクラブとテニスボールより一回り小さい柔らかいボールを使用するため安全性に優れています。ショットを打つ際にはゴム製のマットとティーを使用するので、芝生、床、土、コンクリート等あらゆる地面に対応し、地面を傷つける心配もありません。

ゴルフのように広大な敷地を必要とせず、校庭はもちろん体育館のような狭い場所でも練習やコースプレーが行えます。ボールの重さはゴルフボールと同じであるため、ボールを打った感触は、ゴルフにとってもよく似ています。

日本では650校以上の小学校でスナッグゴルフが導入されており、クラブ活動や体育授業で取り入れられています。また、教育委員会や教育機関が、教育ツールとして認知し、活用している実績もあり、今後の普及に期待が寄せられています。



# スナッグゴルフの開発者

だい かい  
第15回スナッグゴルフ

たい こう せん  
対抗戦 JGTO カップ

かい さい  
の開催を、スナッグ

ゴルフの**開発者**とし

て**誠に嬉しく**思います。

わたし せ かいじゆう こども  
私は、世界中の子供

たちに**ゴルフの楽**し

さを**伝えたい**と思い、

6年の歳月をかけてスナッグゴルフを**開発**し

ました。

子ども がつ れい ぎ おも  
子供たちが**ゴルフ**を通じて、**礼儀**、**思いやり**、

きょうりやく せいじつ すば か ちかん まな  
**協力**、**誠実**など、素晴らしい**価値観**を**学**んで

もらえれば**と思**います。

たいこうせん しゆつじよう さん か こども  
この**対抗戦**への**出場**が、**参加**した**子供**たちの、

わす おも で こころ いの  
**忘れ**られない**思い出**になることを、**心**から**祈**

っています。

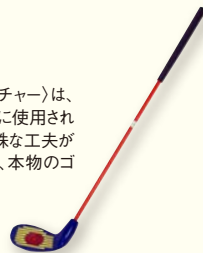


テリー・アントン  
Terry Anton

## ランチャー

バッティング以外のショットは、これ1本でOK。

安全性と耐久性に優れたプラスチック素材を使用した〈ランチャー〉は、〈スナッグ〉のゲームでは、バッティング以外のすべてのショットに使用されます。正しいグリップを学ぶことができるように、形状や色に特殊な工夫が施されています。さらに、シャフトにはファイバーグラスを採用し、本物のゴルフの感触を体感することができます。



## ローラー

バッティングがうまくいく工夫が、**たくさん秘められた機能的**パター。

ゴルフに対する恐怖感を取り除いてくれるようなデザインをした〈ローラー〉は、バッティング時に使用し、正しいバッティングができるように色々な工夫がされています。また、〈ローラーブラシ〉を付けて使用することで、効率的な練習ができます。今までにはない画期的なパターです。



## スナッグフラッグ

持ち運びが**便利**で、  
「いつでも」「どこでも」**セッティング可能**。



とてもカラフルで楽しい(スナッグフラッグ)は、通常のゴルフのカップの役割をするものです。黄色いベースの部分に水や砂を入れるだけで準備OK。あとは、グリーンをロープなどで囲って作り、この(スナッグフラッグ)をセットすれば(スナッグコース)のできあがりです。黄色い部分がマジックテープ素材でできていて、その部分に(スナッグボール)をくっつければ、ホールアウト。軽量・コンパクトになるので、持ち運びがとても簡単です。

## スナッグボール

優れた**機能性**と**安全性**。  
カラーは**全6色**。

テニスボールを一回り小さくしたサイズの〈スナッグボール〉は、柔らかく、安全性に優れています。従来のゴルフボールとほぼ同じ重さで、ボールを打った時にしっかりと打感を感じることができます。ボールの表面の特殊な加工により、マジックテープを使用した各ターゲットにくっつきます。さらに、矢印が表面に描かれているため、正しい方向へのショットが簡単にできます。



## ランチパッド

このアイテムに**込められたアイデア**が、**正しい方向**への**ショット**を可能にする。

ソフトタッチな〈ランチパッド〉は、〈ランチャー〉を使用するときに必ず使用します。パッドには大きな黄色い矢印が付いているので、その矢印を目標に向けてセットアップすることにより常に正しい方向へのアドレスができるようになっています。また、パッドは横から見ると目標サイドのほうが少し高く、初心者にとって最もボールを打ちやすい状態になっています。



## 日本スナッグゴルフ協会

〒721-0971 広島県福山市蔵王町162-1  
TEL. 084-941-2144 FAX. 084-941-6899  
<http://www.jsga.jp>

## スナッグゴルフジャパン

〒721-0971 広島県福山市蔵王町162-1  
TEL. 084-941-2144 FAX. 084-941-6899  
<http://www.snaggolf.jp/>



## 第15回スナッグゴルフ対抗戦地区予選会スケジュール

予選地区	開催日	会場
広島地区予選会	5月6日(土)	広島カンツリー倶楽部八本松コース
熊本予選会	5月13日(土)	熊本空港カントリークラブ
三重・愛知地区予選会	5月14日(日)	東建多度カントリークラブ・名古屋
兵庫地区予選会	5月20日(土)	宝塚ゴルフ倶楽部
北海道・千歳地区予選会	5月21日(日)	ザ・ノースカントリーゴルフクラブ
岡山地区予選会	5月27日(土)	カバヤゴルフガーデン
茨城A地区予選会	6月3日(土)	穴戸ヒルズカントリークラブ
東京地区予選会	6月3日(土)	穴戸ヒルズカントリークラブ
茨城B地区予選会	6月10日(土)	静ヒルズカントリークラブ
千葉地区予選会	6月11日(日)	総武カントリークラブ総武コース
福島地区予選会	6月17日(土)	グランディ那須白河ゴルフクラブ
鳥取地区予選会	6月25日(日)	伯耆町運動公園

震災復興支援イベントとして、宮城県仙台市での3年間の開催を経て、福島県西郷村のグランディ那須白河ゴルフクラブNASUコースに舞台を移して2年目の開催。トッププロ6人によるJGTOドリームチーム、小田孔明プロ、武藤俊憲プロ、永野竜太郎プロ、北村晃一プロ、和田章太郎プロ、木下康平プロが参戦し、子どもたちと同じクラブ、同じボール、同じ距離で戦い大会を盛り上げた。

### <地区予選会の実績>

2003年(第1回大会)	予選会なし	全国大会参加10校
2004年(第2回大会)	予選会 2 会場	13校参加 全国大会参加20校
2005年(第3回大会)	予選会 6 会場	35校参加 全国大会参加20校
2006年(第4回大会)	予選会 9 会場	47校参加 全国大会参加20校
2007年(第5回大会)	予選会 9 会場	49校参加 全国大会参加20校
2008年(第6回大会)	予選会10地区	58校参加 全国大会参加20校
2009年(第7回大会)	予選会 9 会場	54校参加 全国大会参加20校
2010年(第8回大会)	予選会 9 会場	55校参加 全国大会参加20校
2011年(第9回大会)	予選会12会場	56校参加 全国大会参加20校
2012年(第10回大会)	予選会12会場	44校参加 全国大会参加21校
2013年(第11回大会)	予選会11会場	46校参加 全国大会参加23校
2014年(第12回大会)	予選会10会場	43校参加 全国大会参加24校
2015年(第13回大会)	予選会10会場	40校参加 全国大会参加22校
2016年(第14回大会)	予選会11会場	45校参加 全国大会参加28校
2017年(第15回大会)	予選会12会場	63校参加 全国大会参加32校





北海道から沖縄まで32校178名が参加。内、熊本から3校が出場。選手・引率保護者等を含めて総勢約600人が来場。

大会前日には、ダンロップ・スリクソン福島オープン・ファンミーティングを、ゴルフ場から5分のエイトゴルフガーデンで開催し、武藤俊憲プロ、永野竜太郎プロが、地元のジュニアとゴルフファン17人にショット披露やレッスンを行い、翌日夕方のFCT情報番組でニュース紹介。



JGTOドリームチームが、各組を移動しながら児童たちと一緒にプレーするというスペシャルな演出の中、広島県の東広島市立三ツ城小学校が2年ぶり5回目の栄冠に輝き、続く準優勝には同じ広島県の東広島市立東西条小学校が入賞した。

前年優勝だった茨城県の笠間市立友部小学校は、2打届かず連覇はならなかったが、今回も広島と茨城の常連校が上位を占めた。



ホールアウト後の集計の合間には、JGTOドリームチームと小学生たちによる、アトラクションゲームが行われ、フラフープくぐりや、ピンポン玉スプーン運び、漢字クイズに輪ゴムリレーなど、子どもたちの得意分野によるガチンコ対決が行われ、抱腹絶倒のアトラクションゲームは大いに盛り上がった。

締めくくりには、パワーあふれるフルショットが披露され、ゴルフの魅力をも十分に伝えた。



競技日の夕食後には「再生エネルギーってなあに?」というテーマで、一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進センターの鈴木精一理事長による1時間の講話で、エネルギーについて楽しく分かりやすく学んだほか、大会翌日には、社会学習見学として、選手・引率者約250名がコミュタン福島（福島県環境創造センター）を見学し、福島県が現在抱える課題や再生エネルギーについて学びました。

